

# 研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

人工股関節全置換術後患者の術前後の栄養状態が術後入院日数に及ぼす影響		
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2021年8月1日から2022年12月31日の間で、変形性股関節症の診断で昭和大学病院整形外科に入院して、初回の人工股関節全置換術(THA)を行った患者さん。 ただし、以下の方は対象外としています。術前で認知機能が低下しており判断能力が不十分な患者さん、術後に脱臼や骨折を生じた患者。下肢・脊椎に手術歴のある患者さん。		
<b>2. 研究目的・方法</b> 入院患者さんの栄養状態を評価する指標としてControlling Nutritional status (CONUT) scoreとprognostic nutritional index (PNI)というものがあります。また、採血のデータで、体の栄養状態を表すアルブミン(AIb)と炎症を表すCRPという項目があり、術後のAIbは炎症により低くなること、CRPは術後3日をピークに低下することがわかっています。この研究では、THAを施行した患者さんの手術後の入院日数と手術前後の栄養状態に関連する検査項目との関連性を検討します。		
<b>3. 研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで		
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 手術後から退院までの日数、年齢、BMI、CONUT score、PNI、術後5日目のAIb、CRP、総蛋白量		
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません。		
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 昭和大学保健医療学部リハビリテーション学科 保坂 雄太郎		

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院

氏名：保坂 雄太郎

住所：横浜市青葉区藤が丘 2-1-1

電話番号：045-978-6631